

第17回東邦看護学会学術集会のご案内

第17回の大会長を務めさせていただきます看護学部の出野です。今年度の第16回学術集会では横井大会長の発案で、初めて「日々の取り組み報告」を取り入れたところ、11演題のエントリーがあり、当日はポスターセッションで活発な意見交換が行われていました。

また、今年度より学会誌発行が年2回となり、1号は学術集会抄録集ですので、皆様の日々の実践を世に発信する機会になっています。これらをさらに研究として発展させ、その成果を現場に還元することは、看護の質の向上にもつながります。

そこで、第17回学術集会のテーマを『研究のシーズを実らせる』とし、今回も「日々の取り組み報告」の演題を募ることにいたしました。メインの教育講演には、現在のところ、日々の実践を研究に発展できるようなプログラムを予定しております。

不慣れな大会長ではありますが、学術集会の運営はコンパクトで効率良く行い、皆様にとって有意義な学会となるよう努力いたしますので、どうぞよろしく願いいたします。

出野 慶子

開催日程：2017年12月16日（土）

場 所：東邦大学看護学部

学術集会長：東邦大学看護学部 教授 出野慶子

テ ー マ：『研究のシーズを実らせる』
